

知って！消費者にみどりの食料システム戦略をPR

消費者へみどりの食料システム戦略の理解醸成を図るため、生活協同組合コープしがのイベントに参加し、パネル展示等により組合員にPR。

○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

○ きっかけ・背景、課題の把握

コープしがへ施策の周知、消費者の声の聴取を目的とした意見交換において、組合員を対象とした「コープしが商品大交流会」が4年ぶりに開催されるとの情報を入手。当拠点も消費者へみどりの食料システム戦略の理解醸成を図るために参加。

○ 取組の内容

2回開催された商品大交流会には、家族連れでの参加も多く、組合員約2,000名が来場。

当拠点のブースでは、みどりの食料システム戦略の概要、生産、加工・流通、調達、消費の各分野別の取組内容、身近な豚汁を例としてできることをイラスト等でまとめたパネルを展示。

また、子供でも楽しく学べる「すごろく」のついたパンフレットなどを配布してPR。来場された消費者や大学生等にもみどり戦略について説明し、理解醸成に努めた。

○ 効果・成果、今後の方向性

拠点単独では、幅広い年代の消費者に施策等を一度に周知する手段の確保は難しいが、消費者団体との連携により効果的な周知ができた。今後も、関係機関の各種イベント等に積極的に参加すること等により、各種施策を消費者に対して効果的に周知。



滋賀県拠点の出展ブース

体制図

